

令和7年1月31日

国土交通省

大臣官房 技術審議官

(鉄道局担当)

岸谷 克己 様

京王重機整備株式会社

代表取締役社長 寺田 雄一郎

鉄道車両の輪軸の不適切な取扱いに対する改善措置（報告）

標記について、令和6年10月30日付国鉄技第99号「鉄道車両の輪軸の不適切な取扱いに対する対応について」を受け、当社が講ずべき措置2.（1）から（3）をご報告いたします。

なお、（4）については令和7年3月31日までにご報告致します。

以 上

令和7年1月31日
京王重機整備株式会社

鉄道車両の輪軸の不適切な取扱いに対する改善措置

改善指示に対する改善措置については、以下の通りです。

改善指示内容

1. 規程類の整備

(1) 委託者から指示された事項を適切に規程類に反映すること。

(1) 委託者から示された指示事項を適切に規程類に反映すること。

【これまでの状況】

- ・従来の規程類（マニュアル）は、機器操作マニュアルの域を出ていないものであったため、委託者の指示事項に関する記載がありませんでした。
- ・委託者との契約に圧入力値に関して規定された数値を逸脱した場合の取扱いについて、規定があったにも関わらず、マニュアルにそれが反映されていませんでした。
- ・マニュアルがチームリーダーの責任で作成されており、管理者が確認していませんでした。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・400t プレス車輪圧入作業マニュアルを全面的に見直し、「事務所からの作業指示に基づく規定圧力値の範囲を逸脱した場合は、管理者（事務所）に以後の対応方を確認すること」を明記するなどし、標準的な手順書に整備しました。
- ・年間を通じて契約のある京王電鉄および東京都交通局の指示内容については、それぞれ、「圧入力目安値一覧（京王電鉄）」「車輪圧入力目安値ほか一覧（東京都交通局）」としてプレス機に掲出しました。
- ・マニュアルについては、事業所長が承認することとしました。

② 恒久対策

- ・400t プレス車輪圧入作業マニュアルと連携した、圧入作業運用マニュアルを新規に作成し、受注時に委託元に確認した仕様、指示事項の根拠(JIS、図面など)、圧入力値の範囲、規定された数値を逸脱した場合の取扱いなど作業の前提となる諸条件を明確化しました。これを今後も運用していきます。

改善指示内容

2. 教育体制の改善

- (1) 圧入作業に関する基準値の重要性を周知し、圧入作業に関する規程類に基づいた教育を実施すること。
- (2) コンプライアンス教育を計画的に実施すること。

- (1) 圧入作業に関する基準値の重要性を周知し、圧入作業に関する規程類に基づいた教育を実施すること。

【これまでの状況】

- ・OJT 教育中心で、車輪チーム内での技能的な教育が中心でした。
- ・JIS に基づく圧入力値の計算についても教育していましたが、規定値を逸脱した場合の扱いやその影響等十分な知識を習得させていませんでした。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・圧入作業再開にあたり、JIS の規程および京王電鉄の整備要綱についての教育を実施しました。(9 月 19, 25, 26 日、10 月 3 日)
- ・9 月 30 日時点で見直した作業マニュアル、作業フローチャートについての教育を実施しました。(10 月 7, 8 日)

② 恒久対策

- ・京王重機整備本社主催で圧入に関する規程類に基づく教育を実施しました。(11 月 26 日)
- ・今回の国土交通省からの通達「鉄道車両の輪軸の不適切な取扱いに対する対応について」を受け、新規作成した圧入作業運用マニュアルおよび見直した 400t プレス車輪圧入作業マニュアル、京王電鉄の整備要綱についての再教育を行うことを計画しています。(2 月予定)
- ・今後については、年一回事業所主体で、圧入に関する規程類（JIS、圧入作業運用マニュアル、400t プレス車輪圧入作業マニュアル、京王電鉄の整備要綱）についての教育を実施いたします。

- (2) コンプライアンス教育を計画的に実施すること。

【これまでの状況】

- ・ハラスメントに関する教育については実施していましたが、不正防止の内容に特化したコンプライアンス教育は実施していませんでした。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・車輪チームに対し、動画を用いた不正防止に関わるコンプライアンス教育を実施しました。(12月9日)
尚、動画教育については車両事業本部員から先行して全社員教育致しました。
- ・各事業所の代表者等を集めた会議の後に、現在見直しを実施中である、社員が自身の判断に迷った際の拠り所となるべき行動規範の意義や重要性について、外部講師による講演を行いました。(1月17日)

② 恒久対策

- ・今回の事象に則した形での対面でのコンプライアンス教育について、全社員を対象に実施するよう計画しています。(2月予定)
また、次年度以降も継続的にコンプライアンス教育を計画し、実施していきます。
- ・社員の行動規範について見直しを実施し、その意義を周知することによりコンプライアンス強化を図ります。(3月予定)

改善指示内容

3. 作業記録の書き換えの防止

- (1) 作業記録の書き換えが容易に行われない仕組みを確立すること。
- (2) 作業記録の重要性を周知するとともに、圧入作業に関する作業記録の管理体制を改善すること。
- (3) 圧入作業の品質管理に関するチェック体制を見直すこと。

- (1) 作業記録の書き換えが容易に行われない仕組みを確立すること。

【これまでの状況】

- ・圧入記録が出力された圧入チャートの数値を、検査成績表に転記する際に基準に収まるように書き換えていました。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・圧入実施後、圧入チャートと検査成績表をセットで担当課長に回付し承認を得ることとしました。
- ・承認後、委託元にも圧入チャートと検査成績表をセットで提出することとし、数値の整合性を明示することで、書き換えを防ぐ仕組みとしました。
- ・旧プレス機についても、日付や軸番を記載したチャートと圧入力値の表示を1画面で撮影した画像を添付することで、差し替え防止を図ることとしました。

② 恒久対策

- ・緊急対策にて実施した、圧入チャートと検査成績表をセットで提出すること、委託元にも圧入チャートと検査成績表をセットで提出することおよび旧プレス機での差し替え防止を図る取り組みについて、恒久対策として引き続き継続致します。

(2) 作業記録の重要性を周知するとともに、圧入作業に関する作業記録の管理体制を改善すること。

【これまでの状況】

- ・作業記録については、検査成績表に範囲が記載されているため範囲内に収めておきたいという動機により作業記録を書き換えていました。
- ・作業記録については、印刷物で保管していましたが、圧入チャートの存在が確認できないものがありました。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・担当課長の承認および品質管理担当の承認時にも、検査成績表と圧入チャートをセットで回付することにより、委託元に報告する数値が正しく記載されていることを確認できる体制としました。
- ・作業記録については、委託元に原紙を提出するため、検査成績表と圧入チャートの控えをPDFにて保管することとしました。
- ・作業記録の重要性（トレーサビリティなど）や基準を遵守することの重要性についての教育を実施致しました。（11月26日、12月9日）

② 恒久対策

- ・緊急対策にて実施した圧入チャートをセットで回付する確認体制と、作業記録の保管方法の改善について、恒久対策として引き続き継続致します。
- ・次年度以降も継続的に作業記録の重要性や基準を遵守することの重要性に関する教育を計画し、実施していきます。

(3) 圧入作業の品質管理に関するチェック体制を見直すこと

【これまでの状況】

- ・品質管理担当のチェック時には、検査成績表のみの確認であり、検査結果の根拠となるべき圧入チャートとの照合をしていない状態でした。
- ・社内自主検査では、書類監査が中心であり、検査成績表だけの確認では、差し替えの現認は困難な状況でした。
- ・北野事業所は、対象外として京王電鉄の監査を受検しておりませんでした。

【改善措置の内容】

① 緊急対策

- ・立会いの要請がありました委託元により、作業状況と検査成績表の取り扱いを確認されました。
- ・今回の事象を受け、京王電鉄による緊急監査を受検し、圧入作業再開に向けた対策の実施状況を確認頂きました。(10月2日)

② 恒久対策

- ・品質管理担当の承認時にも、検査成績表と圧入チャートの照合を行う体制としました。
- ・事業所の品質管理担当を事業所組織から分離して、品質管理部所属に組織改編することで、検査業務の独立性を高め、チェック体制の強化に繋げるよう計画しています。(3月予定)
- ・これまでの社内自主検査は書類監査中心でしたが、作業マニュアルの確認とマニュアルに基づいた作業実施状況についての実地での確認も追加するため、自主検査の検査表の見直しを実施しました。(12月25日)
- ・見直した検査表にて1月22日に北野事業所の自主検査を実施し、マニュアルの手順通りに適切に運用されていることを確認しました。(他の事業所についても2月までに実施予定)
また、次年度以降も社内自主検査を計画し、実地での確認を継続していきます。
- ・今後、北野事業所においても、業務委託契約に基づき京王電鉄による定期的な業務監査を受検します。

以 上